

リバティアカデミー 明治大学博物館連携講座
展示連動シンポジウム

知の越境

4人の論者が展示を切る!

「悪党、天下をかたる」展

一幕末の村山騒動は、現代社会に何を伝えるのか?

7月18日(土)

14:00 ~ 15:30 (13:30開場)

会場 駿河台キャンパス
東京都千代田区駿河台 1-1

無料

問合せ 明治大学リバティアカデミー事務局
窓口 平日 10:30-19:00
土曜 10:30-15:30 (日・祝休業)
☎03-3296-4423

【パネリスト】 須田 努 (明治大学情報コミュニケーション学部教授)

黒澤 睦 (明治大学法学部教授)

合田 正人 (明治大学文学部教授)

石川 幹人 (明治大学情報コミュニケーション学部教授、明治大学博物館長)

【司会】 日比佳代子 (明治大学博物館刑事部門担当学芸員)

慶応2年、出羽国村山郡で、米価高騰で困窮した群衆が富裕層に出金と酒食を強要し、拒む者の屋敷を打ち崩すという村山騒動が起きた。群衆の中心は、武器を持ち騒ぐ博徒・浪人・無宿などの「悪党」と呼ばれる者達だったが、彼らは自らを「天下儀士」と名乗る。彼らは「悪党」なのか? 天下をかたる「義士」なのか? 本事件を取り上げた「悪党、天下をかたる」展を出発点に、歴史、法、哲学、認知情報論を専門とする明治大学の4人の教員が、学問の領域を飛び越えて、秩序、法、逸脱行為、民衆暴力などについて論じる。

申込はこちら



申込締切: 7月17日(金) 10:00

